

## ☆詩の暗唱のコツは？

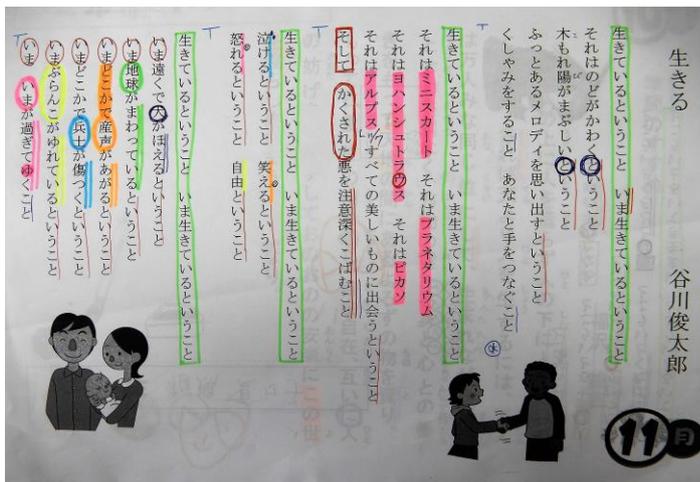
毎月、新しい詩の暗唱に取り組んでいる東っ子たち。昨日、12月の詩の暗唱プリントを配付しました。今月の詩の暗唱は、「風の又三郎」「什の掟」「竹取物語」「平家物語」などの名文です。



毎月、校長室で児童全員が詩の暗唱を発表してくれますが、一人一人の発表を聞いていると、よくこんな長い詩を暗唱できたなと思うことが多々あります。子どもたちの脳はとても柔軟です。大人がこれは無理だろうと限界を決めない方がよいのかもしれませんが。

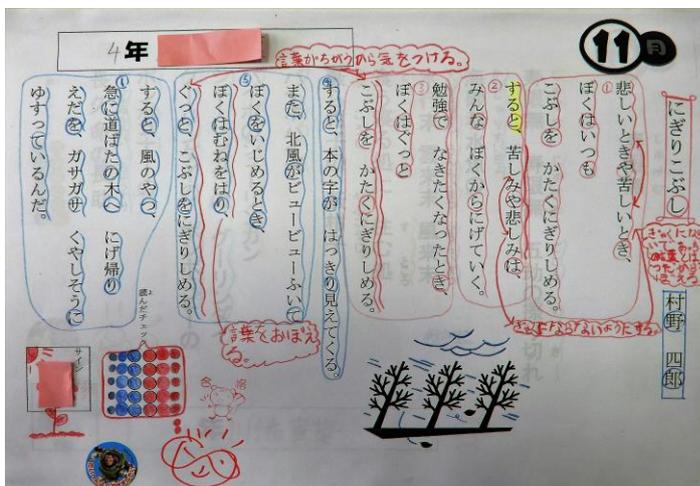
とは言っても、ただやみくもに唱えるのでは効率がよくありません。ある程度詩の暗唱にもコツがあるようです。子どもたちの詩の暗唱用プリントには、多くの子がそれぞれその子なりの工夫の跡が見えます。そのうちの一部を紹介します。

6年Kさんの暗唱プリントです。



谷川俊太郎「生きる」 蛍光ペンを使って分類しています

4年Kさんの暗唱プリントです。



村野四郎「にぎりこぶし」 赤青ペン、吹き出しコメントの工夫

どうでしょうか？とても参考になる暗唱プリントですね。もちろん、各人のやり方があると思いますので、どれが自分にとってやりやすい方法なのかを見つけることが大切です。

では、12月の詩の暗唱も頑張っていきましょう。校長室で待っているよ。